

2025 年 8 月 1 日

報道機関 各位

長崎大学が参画する医療系スタートアップ GramEye の研究課題 AMED デジタルヘルスケア開発・導入加速化事業に採択 －長崎大学病院を含む 8 施設にて Mycrium の導入効果を検証－

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）が公募した令和 6 年度「デジタルヘルスケア開発・導入加速化事業」に、長崎大学医歯薬学総合研究科の柳原克紀教授が研究開発分担者として参画する医療系スタートアップ GramEye（本社：大阪府茨木市、代表取締役：平岡悠）の研究課題が採択されました。

本事業は、プログラム医療機器の導入を通じて、医療機関にもたらされる医療の高度化・効率化、医療費の削減などの効果を明らかにすることで、エビデンスに基づく導入促進・市場形成を目指すものです。プログラム医療機器とは、医療機器の機能を持つプログラムが搭載された記録媒体のことで、疾病への早期介入や診断精度、治療精度の向上、臨床業務の効率化などが期待されることから注目されている新たなジャンルの医療機器です。

今回採択された研究課題は、AI 技術を駆使した「AI 搭載グラム染色自動解析装置（Mycrium）」（※）による臨床検査業務の効率化とタスク・シフトを促進するための多施設実証研究です。長崎大学病院、大阪大学医学部附属病院、慶應義塾大学病院、亀田総合病院（順不同）を含む 8 施設において、Mycrium の導入効果を検証します。

研究課題名 : AI 搭載グラム染色自動解析装置導入による臨床検査技師の業務効率化と
タスク・シフトに関する多施設実証研究
研究代表者名 : 山田 達也（株式会社 GramEye）
研究期間 : 令和 7 年 7 月（予定）～令和 7 年度末
研究開発分担機関 : 長崎大学・大阪大学・慶應義塾大学・亀田総合病院

※Mycrium：微生物検査の中でも最も実施回数の多い検査であるグラム染色の染色工程から判定までを自動化と AI 判定サポートを行う微生物用自動染色分析装置

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野 教授 柳原 克紀

E-Mail : k-yanagi@nagasaki-u.ac.jp

TEL : 095-819-7574

株式会社 GramEye 取締役 山田 達也

E-Mail : tatsuya.yamada@grameye.com

【参考】

- ▶国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）
令和 6 年度 「デジタルヘルスケア開発・導入加速化事業」の採択課題について
https://www.amed.go.jp/koubo/12/01/1201C_00124.html



- ▶長崎大学 医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野
<https://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kensa/index.html>



- ▶株式会社 GramEye
<https://grameye.com/>

